

# HIRATA Kura Tabi

暮らしをブラッシュアップする雲州平田の旅時間

暮らしを  
平田を歩く。



表紙：木綿街道

### 平田の味自慢・お土産

- 十六島海苔、わかめ、めのは
- 穴道湖しじみ
- 生姜糖
- 西条柿、富有柿
- さしみ醤油、醤油
- 蒲鉾、あご野焼き、豆腐かまぼこ
- 一畑茶、唐川茶
- 日本酒、梅酒
- 出雲そば
- 甘鯛
- ブロccoli

### イベント

- 1月 8日 一畑薬師開運星祭
- 1月上旬 小伊津とんどまつり
- 4月 8日 一畑薬師 春季大祭・花まつり
- 4月下旬～GW期間中 一畑薬師 二才児、4才児まいり
- 4月最終日曜日 鱈淵寺 武蔵坊弁慶まつり
- 5月中旬日曜日 一畑電車感謝祭
- 5月下旬日曜日 唐川新茶まつり
- 7月20日～21日 宇美神社 天満宮例祭
- 7月20日～22日 平田一式飾り競技大会
- 7月下旬土曜日 平田まつり・ひらた七夕仮装船行列
- 8月14日 河下盆踊り
- 9月12日～13日 平田薬師まつり
- 10月13日 佐香神社秋季大祭 どぶろく祭り
- 10月15日 埴田神社例祭（青獅子舞）
- 10月 中旬 縣神社例祭（頭練り武者行列）
- 10月 中旬 雲州平田まちあそび
- 10月最終日曜日 一畑薬師マラソン
- 11月 3日 多久神社例大祭（ささら舞）
- 11月 8日 一畑薬師眼鏡供養祭
- 11月 中旬 韓竈神社大祭（唐川神楽）
- 11月初旬から2週間 鱈淵寺 紅葉まつり
- 11月初旬から月末まで 一畑お山のもみじまつり&灯りめぐり



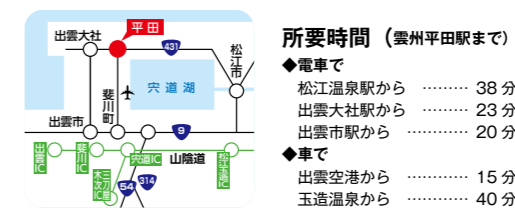
### 温泉施設

- いずも縁結び温泉ゆらり 平田町7178 TEL:0853-62-1234

### 宿泊施設

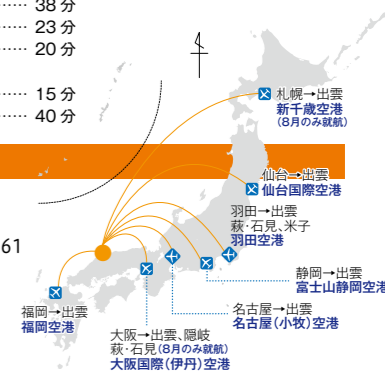
- 一畑山コテージ 小境町803 TEL:0853-67-0211
- NIPPONIA出雲平田木綿街道 平田町831-1 TEL:0853-31-9202
- ひらたメイプルホテル 平田町2451 TEL:0853-62-0770
- ホテルほり江 平田町1826-20 TEL:0853-62-2218
- 民宿なかや 河下町1561-5 TEL:0853-66-1063
- 持田屋旅館 平田町幸町1023 TEL:0853-62-2551
- 木綿街道古民家あかり 平田町808 TEL:0853-62-2631
- 湯宿・草菴 斐川町学頭1491 TEL:0853-72-0226
- RITA出雲平田酒持田蔵 平田町810 TEL:0853-31-9793

### アクセス



### 交通

- 一畑電車雲州平田駅/TEL:0853-62-2133
- 電動レンタサイクル/雲州平田駅
- サンフラワー観光(貸切バス)/TEL:0853-63-1261
- タクシー
- アタゴタクシー/TEL:0853-62-3400
- 出雲一畑交通/TEL:0853-63-4141
- 平田生活バス/TEL:0853-62-3015



発行元

## 平田商工会議所

観光サービス部会(商工振興係)

〒691-0001

島根県出雲市平田町 2280-1

TEL:0853-63-3211

takahashi@hirata-cci.or.jp



平田商工会議所  
ホームページ



平田商工会議所  
Facebook



【雲州平田】  
観光プロモーション  
YouTube



グルメガイド  
inひらた

# 暮らしを彩る 旅に出よう。

日本海と宍道湖に挟まれ、郷愁を誘う景色が広がる雲州平田。  
そこには海や湖、山からの恵みを大切に日々生きる人々がいて、  
時に歴史ある建物や街並みを後世に伝えゆく語り手となり、  
時に受け継がれた文化を糧に新たな価値を創造する作家となる。  
そんな豊かな日常が漂う街での旅時間を通して、  
あなたの暮らしを今よりもっと輝かせてほしい。



古い街並みと、  
今の暮らしが溶け込む  
醸造のまち



## NIPPONIA 出雲平田木綿街道

銘酒「世界の花」で知られた元蔵元の築200年超の建物をそのまま生かした宿。蔵や客間、酒造りを担っていた職人(蔵人)の下台所などを改修し、コンセプトの違う全6室を展開する。部屋の名前には酒蔵で働く人々の役職名が充てられていて、酒造りの総責任者「杜氏」の名が冠された部屋では、縁側から美しい日本庭園も臨める。随所に江戸時代の粋が感じられる贅沢な空間だ。

出雲市平田町 831-1  
TEL 0853-31-9202



## 酒持田本店

酒造りの神様を祀る佐香神社のお膝元で140余年、清酒を造り続けている老舗蔵元。熟練の出雲杜氏が醸す「ヤマサン正宗」は、米の旨みを十分生かしたふくよかな酒質が特徴で、近隣住民はもちろん県内外に多くのファンを抱える。店舗兼母屋や旧蔵など5棟が国の登録文化財に指定されており、趣ある建物にも注目したい。

出雲市平田町 785  
TEL 0853-62-2023  
平日 8:30 ~ 18:00  
土日祝日 9:30 ~ 18:00  
不定休



## RITA 出雲平田 酒持田蔵

出雲市平田エリアで唯一、酒造りを続けている明治10年創業の老舗「酒持田本店」。母屋などと共に国の登録有形文化財にも指定されている土蔵が一棟貸しの宿として生まれ変わった。切妻造れ瓦葺妻入で、漆喰塗りの正面には海鼠壁が施されるなど風情ある商家町の外観。天井に大きな梁を残した地上2階部分に加え、隠れ家のような地下室もあり、誰にも邪魔されない贅沢な時間を堪能できる。近くのイタリアン店の料理と日本酒とのペアリングディナーや、美肌効果の高い酒風呂も好評。

出雲市平田町 810  
TEL 0853-31-9793



イタリアン店の料理と  
日本酒とのペアリングディナー



## 木綿街道の宿 古民家あかり

築約100年の町家をリノベーションした一棟貸しの宿。階段軍笥や凝った欄間、土壁なども残り、レトロな雰囲気のなかでほっこり過ごせるのが魅力だ。目の前の船川には白鳥が遊びに来ることも。

出雲市平田町 808  
TEL 0853-62-2631  
<https://www.momen-akari.com/>

## ごはん屋 綿の花

木綿街道交流館内にある食事処。落ち着いた空間で、定食や出雲そばなど地元食材を使ったランチを気軽に楽しめる。ぜんざいや出雲紅茶など喫茶のみでも利用可。

出雲市平田町 841  
TEL 0853-62-2631  
ランチ 11:00 ~ 14:00、カフェ 14:00 ~ 16:00  
火曜定休(祝日は営業)  
<https://momenkaidou.wixsite.com/watanohana>



蔵見学(要予約)、  
利き酒(予約不要)も可能。



紡ぎ出される逸品で いつもの暮らしに彩りを

平田で活躍する9人のクラフト作家さん



Shop Information

① 出雲市平田町 721  
TEL 0853-77-6087  
② 10:00 ~ 17:00  
③ 火曜、水曜定休  
ノート作り体験は約2時間(1500円)。  
日曜以外は要予約。

ノスタルジックな街並みが残る木綿街道の一角にある手製本と紙の造形の店。ハードカバーのノートブックや親指サイズの小さなメモ帳などのほか、モザイクや新聞の貼り絵、紙の切り抜きなどで造り出したオブジェなど、店内には数多くの作品が並び、すべて手作業で製作した1点もの。時を経るにつれ、使う人によって表情を変え、使い込むことで一層愛着のある品に育れていく。  
表紙色の組み合わせやデザインのパターン、サイズなどを指定できるセミオーダーの手製本「あなの手帖」も制作。さらに店主の指導で、オリジナルの背綴じノートを作ることできる。



手製本・紙の造形 吾郷屋

手製本と紙の造形の店



陶芸家 安食ひろ・安食潤

小さな器一つからさまざまな風や香り、情景を想像できる父子の作品



斬新で大胆な色遣いやシルエットで、独特の世界観を生み出している陶芸家安食ひろ。洒脱で個性的な作品が多く目に付くが、純和風の茶碗や鉛筆画なども手掛け、その多才ぶりは国際的にも高い評価を受けている。  
近年は、父親のもとで修業する次男潤との父子展も各地で開催。穴窯での塩釉焼成に挑み、端正ながらも現代感あふれる安食潤の造形は、父とは異なる独自の世界を創り出している。注力するピンク色の作陶は柔らかさと温もりを兼ね備える雰囲気、手に取る人の心までもやさしく包み込んでいく。  
小さな器一つからさまざまな風や香り、情景を想像できる二人の作品。手に取るだけで、いや眺めるだけでどこかに旅立ててきた。



Shop Information

① 出雲市口字賀町 410-5  
TEL 0853-63-1452  
② 電話予約の上、見学可能



金属立体造形工房 クラフトキャリア

工芸技法と機械加工のミックス 金属製インテリアの魅力



アンティークのような佇まいでどこか懐かしさも感じさせる、鉄と真鍮のインテリアやオブジェ。伝統工芸技法と機械加工、両方の経験を得て金属の性質を深く理解しているからこそ生み出せる作品の数々は、経年変化を楽しめるのも魅力だ。  
工場だった建物に令和3年に工房を移転。金属本来の良さを引き出すオリジナルのデザインを大切にしている。曲線の脚が印象的なテーブル「KAKKO」(括弧)は、シンプルかつトリッキーなデザインに目が行くが、実は「狭さを感じにくい」設計になっている。その他、フラワーベースや精霊のオブジェ等も人気の商品だ。



Information

① 出雲市平田町 5522-6  
https://craftscarrier.com  
お問合せはHPのメールフォームへ

海と山と湖と川—豊かな自然に加え、木綿の集散地として栄えた歴史や文化が根付く平田の街には、培ってきた類のない感性と技術を生かし、こだわりの作品を生み出している作家たちが多くいる。小さな街で静かに生み出される逸品をぜひ手に取ってほしい。

《醤油3蔵》



古くから市場町として栄えてきた地には、わずか数百メートルの通りに往時の生活必需品だった醤油を扱う店が3軒もあり、それぞれに違う風味を楽しめる。醤油を使ったスイーツなども種類豊富で、日本の食文化を支えてきた調味料の魅力を再発見できるかも。仕込みが行われる冬季には、通りが蒸した大豆や搾られた醤油の香りに包まれる。



岡茂一郎商店

① 出雲市平田町 861  
TEL 0853-62-2045  
② 9:00 ~ 17:00  
③ 火曜定休



数種類の醤油テイスティングができる。



加藤醤油店

① 出雲市平田町 884  
TEL 0853-62-2034  
② 9:00 ~ 18:00  
③ 日曜定休



お団子も美味しいよ!

その他、醤油ソフトクリームも大人気!!

持田醤油店

① 出雲市平田町 807  
TEL 0853-62-3137  
② 9:00 ~ 17:30  
③ 不定休

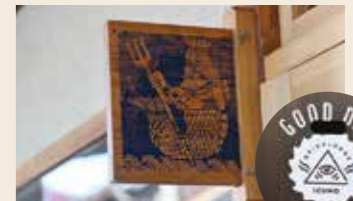


ラベルもかわいい!

店先での立ち飲みもOK。



① 出雲市平田町片原町812  
TEL 080-2399-2763  
② 平日 13:00~17:00  
③ 土・日 10:00~17:00  
④ 不定休



サード バレル ブリュワリー 3rd Barrel Brewery

醸造文化の残る木綿街道。日本酒、醤油に続いて参入した3番目の醸造元が、クラフトビールの製造販売を行うブルワリーだ。出雲の水で仕込んだ麦汁を丁寧に育み、飲む人や料理に寄り添ったビールを醸造。香ばしく、おつまみに合う「鰯」、コクと旨みがある「帆」、爽快感ある「びーむ」など個性豊かな銘柄が揃う。

《木綿街道の歴史》

江戸から明治にかけて、「雲州平田木綿」の集散地として賑わった平田地区。水路を利用した物資の流通で栄え、宍道湖につながる運河沿いの地域には切妻妻入塗屋造の家屋や白壁の土蔵が軒を連ね、その一部は今も残る。それが「木綿街道」だ。伝統文化と風情ある街並みの魅力を発信しようと約20年前に名付けられた。通りには、船着き場などに使われていた「かけだし」や物資の搬出入のために作られた「小路」も残る。



木綿街道交流館 (観光案内所)

木綿街道の観光案内所。ガイドの受付はこちら木綿街道観光の拠点としてご利用ください。



来間屋生姜糖本舗

創業以来300余年間、地元ブランドの「出西生姜」と砂糖だけで風味豊かな生姜糖を作り続けている老舗店。炭火で生姜の絞り汁と砂糖を溶かし、銅製の型に流し込む昔ながらの製法で作られており、口に入れると、ほどよい甘さと辛さが口の中に広がる。懐かしく素朴な味わいは、旅の疲れをすっきりと癒してくれる。レトロで粋なパッケージも人気だ。

① 出雲市平田町 774  
TEL 0853-62-2115  
② 9:00 ~ 19:00  
③ 不定休



「ひとくち糖」はギフトやお土産におすすめ。



紡ぎ出される逸品で いつもの暮らしに彩りを

平田で活躍する9人のクラフト作家さん



Bench Work Tatenui

RYUNOSU furniture

RYUNOSU furniture



木製家具作家  
Bench Work Tatenui

ベンチ(長椅子)に特化した専門アトリエ



ベンチ(長椅子)に特化した専門アトリエ。座り、集うことで生まれる場や空間に焦点を当て、京都で木製家具職人として活動していた店主が京指物の木材加工技術をベースに人の目と手で作品を組み上げていく。完全アポイントメント制で、相談や製作依頼は要予約。  
パートナーがプロデュースする生活雑貨ブランド「ME」も販売。吉野杉で作ったお弁当箱や木象嵌を施した木製の皿など、料理に存在感をプラスする作品などが人気だ。元々オーダーメイドのシャツ店を営んでいたという経歴があり、糸仕事にも注目が集まる。



ご相談にのります!

Shop Information

出雲市平田町5469-1  
TEL 0853-25-9394  
<https://benchwork.jp/>  
お問合せはHPのメールフォームへ



テキスタイル作家  
ミツトリヒトギ

ダイナミックかつ繊細なオリジナルデザインのテキスタイル

平田の古民家に暮らすデザイナーと、東京在住のアートディレクターの2人が共にコンセプトを練ってデザインを生み出しているユニット「ミツトリヒトギ」。古民家の一角に設けられたギャラリー&ショップには、生き物の生命力が感じられるダイナミックかつ繊細なオリジナルデザインのテキスタイルが展示されている。その唯一無二の世界観を手に取れるバッグや傘、手ぬぐいなどの雑貨も各館販売。カフェも併設されていて、コーヒーや紅茶、スイーツなどのほか要予約でランチも楽しめる(金、土のみ)。ワークショップも不定期に開催している。興味がある人はぜひ問い合わせしてみてください。



Shop Information

出雲市多久谷町61  
TEL 090-7802-4437  
水曜~土曜(ランチ金・土曜 要予約)  
10:00~16:00  
詳細はInstagramをご覧ください。  
Instagramが電話でお問合せください。



木製家具作家  
RYUNOSU furniture

空間を美しく彩るインテリア



白を基調としたシンプルな店内には、北欧ヴィンテージ家具やハンドメイド家具、おしゃれな雑貨など暮らしを彩るさまざまなアイテムが並んでいる。工房も併設していて、1点もののオーダー家具を受注。特に一軒家を購入、新築した人からの相談が多く、製作依頼が絶えない。  
家具や雑貨は、家の中で人が暮らすために使う。道具。同時に空間を美しく彩るインテリアともなり、椅子や机一つで部屋の雰囲気はガラリと変わる。お気に入りの家具や雑貨に囲まれたリラックスタイムほど上質なものはない。暮らしをワンランクアップするアイテムを手に入れたものだ。



Shop Information

出雲市平田町2573-1  
TEL 0853-62-1922  
平日13:00~18:00、  
土日祝11:00~18:00  
水曜定休、時々臨時休業

クラフトアーティスト紹介



久家靴店  
(靴工房グランパヨシオ)

使うごとに味わいが生まれる革製品



Shop Information

出雲市平田町1319-15(久家靴店内)  
TEL 0853-62-2417  
10:00~19:00  
不定休  
随時ワークショップも開催(要予約)  
※要確認

ペーシュー



漆芸のわたなべ

芸術品でありながら日常生活にも溶け込む作品の数々



深みのある黒色と濡れたような輝きを持つ漆器「八雲塗」。色漆や金銀粉などで文様を描いた後、半透明の透漆をかけて仕上げられ、使えば使うほど魅力が際立っていくのが特徴だ。そんな逸品を生み出している稀少な工房の一つ。  
店内には、島根県の漆器製造専門優秀技能者である作家が生み出した八雲塗の漆器のほか、陶器や木製品など技巧を凝らした芸術品の数々が並び、伝統技術を用いながらも、柄や色彩に現代の感性を取り入れることで、日常の暮らしにも違和感なく溶け込む作品を創り出している。  
月に一度は奥座敷で展示会を実施。気軽に立ち寄ってみたい。

Shop Information

出雲市平田町1061  
TEL 0853-62-2147  
9:00~19:00  
不定休  
金継ぎやオーダーメイドも受注



ドライフラワー作家  
Skimmia flower works

どこかシックで懐かしい優しさを感じられる作品



生花とは違った魅力で人気を集めているドライフラワー。花が散る前、朽ちる前の美しい状態で水分を抜き取るため、くすみのあるアンティークな風合いを醸し出し、自宅のインテリアにも違和感なく溶け込むのが特徴だ。  
川沿いにある小さなアトリエ兼ショップには、季節の花をメインに同系色やグリーンをセンス良く組み合わせられた数々のリースやアレンジメント、スワッグなどが所狭しと並び、ドライとは思えないほど鮮やかな色で作られているにも関わらず、どこかシックで懐かしい優しさを感じられる作品に多くのファンが惹きつけられている。

Shop Information

出雲市平田町 284-1  
<https://www.instagram.com/skimmia.flower/>  
不定休

久家靴店(靴工房グランパヨシオ)

Skimmia flower works

山頂には展望台が設けられ、  
穴道湖や出雲平野を一望できる



あたらやま  
**愛宕山公園**

ソメイヨシノなど約600本の桜を始め、数十種類の樹木が植えられていて、季節に応じた木々や花の表情を楽しめる公園。カンガルーやウサギ、シカ、ヤギなどの動物と触れ合えたり、ターザンロープやブランコなどの遊具で遊べたりできるので、子ども連れにも人気だ。かつての古戦場、平田城跡とされる山頂には展望台が設けられ、穴道湖や出雲平野を一望できる。

- ④ 出雲市平田町6123-1  
TEL 0853-63-4656
- ⑤ 8:00~17:00(スタッフ常駐時間)
- ⑥ 年中無休

※入場無料(動物用に有料のエサを販売)



からかわ  
**唐川・新茶まつり**



県内有数のお茶の生産地、唐川町。霧が発生しやすい環境のため茶葉が紫外線を浴びる量が少なく、適度な渋みと甘みのバランスが取れたお茶に仕上がるといふ。毎年5月の最終日曜日に「お茶の里唐川館」で新茶まつりを開催。特産品の新茶の販売のほか、日干した唐川番茶や新茶まんじゅう、農産物などの販売が行われる。深い旨みと甘み、そして新茶ならではのさわやかな香りをじっくり味わいたい。

- ④ 出雲市唐川町191(お茶の里唐川館)  
TEL 0853-66-0001(鰐淵コミュニティセンター)

※秋には唐川番茶まつりを開催。

桜餅がオススメ!



**岡本堂**



お茶文化が根付き、舌が肥えている平田地域の住民に愛されている和菓子の一つが、当店の季節限定「桜餅」だ。薄いピンク色のクレープ生地で包んだ粒あんの銘菓は甘さ控えめで、煎茶にぴったり。塩漬の桜葉と一緒に食べるのがおすすめ。

- ④ 出雲市平田町5577-2  
TEL 0853-62-2302
- ⑤ 日曜日

※わらび餅や最中も人気。

いちばたでんしゃ  
**一畑電車**



運行開始から100年を超える老舗ローカル線。県都松江市と出雲市をつなぎ、車窓からは広々とした田園風景や刻々と表情を変える穴道湖の眺めを楽しめる。途中の一畑口駅では、全国でも珍しい「平地のスイッチバック式(先頭車両が入れ替わる)」による発着が行われており、カメラを手にした鉄道ファンの方も多い。島根県観光キャラクター「しまねっこ」をラッピングした「ご縁電車しまねっこ号Ⅱ」も人気だ。週末などには、雲州平田駅構内でデハニ50形の運転体験ができる(要予約)。

- ④ 出雲市平田町2226  
TEL 0853-62-3383(平日9:00~17:00)

※観光地入園券とセットの切符も販売。



車窓からは広々とした田園風景や  
刻々と表情を変える穴道湖の眺めが楽しめる



SPRING  
**春のくらすび**

春の平田はココがオススメ!



桃色の花びらに誘われて  
揺らぐ心身にパワーチャージ



いちばたやくし  
**一畑薬師**

島根半島の中心部、標高200メートルの一畑山上にあるのが、「目のお薬師様」として古くから全国に知られている一畑薬師だ。894年創開の古刹は1300段余の石段も有名で、山上からは出雲神話の国引きの舞台も一望できる。子どもの無事成長のご利益がある神様としても知られており、ゴールデンウィーク期間中には、数え年2歳と4歳の子どもを対象にした特別祈念行事が行われる。桜の花が見ごろを迎える4月8日には毎年、「花まつり」が開かれる。

- ④ 出雲市小境町803  
TEL 0853-67-0111

※各種座禅会も開催。要予約。

**精進料理**



**もんぜん**

- ④ 出雲市小境町2117-3  
TEL 0853-67-0630

※予約4日前まで、4名~30名  
1,500円~(税抜)

**なかやま商店**

- ④ 出雲市小境町2117  
TEL 0853-67-0029

※予約4日前まで、2名~10名  
1,500円~(税込)



いちばたやま  
**一畑山コテージ**

心身をパワーチャージしたい人にお勧めなのが、一畑寺境内にあるコテージだ。高台から望む雲海や朝日の眺めが素晴らしい。大黒柱には寺の古材を使っているほか、境内の樹木を活用。壁は吸放湿性が高い珪藻土で塗られているなど体にやさしい造りの宿泊施設になっている。宿泊者専用の貸切フィンランド式サウナ「お寺サウナ禅」も新設。静寂な環境の中、自分と向き合える森の中のサウナをお試しあれ。

- ④ 出雲市小境町803一畑寺内  
TEL 0853-67-0111

⑤ 8:30~18:00

※寺で座禅や写経の体験も可。



サウナも  
あります!

たていわ  
**立石神社**

大国主命の孫命「多伎都比古命(たきつひこのみこと)」を祀る。雨乞いの神様で知られ、この地で雨乞いをするとき必ず雨が降ったとの言い伝えも。高さ12メートルの三つの巨大な岩がご神体になっていて、木漏れ日を受けて威厳を放つ巨岩からは独特の雰囲気とパワーを感じる。訪れる価値のある神秘的なパワースポットだ。

- ④ 出雲市坂浦町1503  
TEL 0853-68-0031(佐香コミュニティセンター)

「立石さん」の愛称で  
地元に親しまれている



さぼうくう  
**茶房 空**

一畑薬師境内にあるお寺カフェ。夏は、山の涼しい風、冬は、薪ストーブ、自然の中でゆったりと過ごせる。心身ともに整うカフェ。

- ④ 出雲市小境町 803  
TEL 0853-67-0211

⑤ 9:00 ~ 16:00



あかうら  
**赤浦海岸**

一畑薬師の本尊、薬師如来像が発見されたといわれる地。海の青と山の緑、海岸線を覆う石ころの赤のコントラストが美しい。この海岸の石を持ち帰ると目が見えなくなるなどの災いが及ぶとの言い伝えもあり、写真撮影に留めるのがおすすめ。

- ④ 出雲市坂浦町赤浦  
TEL 0853-68-0031(佐香コミュニティセンター)

※2.2kmのハイキングコースも。



平田一式飾り

江戸時代、平田寺町の表具師、桔梗屋十兵衛が茶道具一式のみで「大黒天」を作り、宇美神社境内にある平田天満宮に奉納したのが始まりとされている。以来約230年間、平田天満宮の夏祭りには毎年、各町内や団体が一式飾りを奉納している。また、その作品で毎年7月20～22日競技大会も行われる。

陶器や仏具、茶器、自転車部品などの一式で、神話や歴史上の人物、話題性の高いものなどの一面を独特な発想、技巧を凝らして飾る平田地域の民俗芸能で、作品は出雲空港や雲州平田駅など市内各地に常設展示されている。

④ 平田一式飾り保存会事務局  
出雲市駅南町 1-5 ビッグハート出雲内  
(一般社団法人出雲観光協会内)  
TEL 0853-31-9466

※平田ショッピングセンター VIVA2 階にも多数展示。



▲平田本陣記念館「おろち退治」陶器一式



▲平田一式飾り陶器一式「弁慶と釣鐘」

平田一式飾り自転車部品一式「海老」▶



お参りの順番と  
方向が大変よ!

「出雲国風土記」に  
「宇美社」と記載されている古社



宇美神社

「出雲国風土記」に「宇美社」と記載されている古社で、縁切りと縁結びの両方を祈願できる。悪い縁やめぐり合わせを断ち切った後、撰社で新たな良縁をお祈りしたい。大切なのが、お参りする順番と、参拝する方向。まず縁切りを祈願し、そのあと本殿を時計回りに回って縁結び神社で新しい縁をお祈りする。間違えて反時計回りに縁結び神社を参ると、縁を切ったものと復縁するという事態になるので要注意。

④ 出雲市平田町 688-1  
TEL 0853-62-3028

※ハート型の縁結び祈願絵馬が人気。



絵本作家 長谷川摂子



地元作家さん  
だったなんて!



宇美神社のすぐ近くに実家があった絵本作家の長谷川摂子氏が、育った町を舞台にして綴った作品が「人形の旅立ち」(福音館書店)。子どもの頃の不思議な体験を元に描かれた五つの短編童話集で、表題作「人形の旅立ち」では宇美神社の荒神さんの根元に置かれた雛人形が主人公になっている。

④ 出雲市平田町出身(1944～2011年)  
※他にも「めっきらもつきらどおんどん」  
「きよだいな きよだいな」など著書多数。

平田まつりひらた七夕仮装船行列

船川を彩る色とりどりの花火



島根ゴルフ倶楽部

緑豊かな丘陵コースのバックに宍道湖が一面に広がり、ゴルフ好きならずとも訪れる価値がある眺望スポット。池がらみのホールやドッグレグ、豪快な打ち下ろしなど、戦略性と景観を楽しみながらプレーできるゴルフコースだ。プレイヤー以外も利用できるレストランや、展望豊かな大浴場を備えたクラブハウス、ドライバーの練習場も。

④ 出雲市美野町1652  
TEL 0853-67-0016

⑤ 8:00～17:00※要確認

⑥ 不定休※要確認

※午後からの HALF プレイも可。

シャンティ



桃やメロンなど季節の果物を丸ごと使ったスイーツが評判のケーキ店。サクッと生地で濃厚なカスタードを詰めたシュークリームや、卵とパナをたっぷり使った豊かなココのプリン、生クリームのお菓子とカフェオレの苦みが絶妙にマッチしたシフォンケーキなど人気メニューが多く、平田地区内外に固定ファンがいる。

④ 出雲市平田町1654-1  
TEL 0853-63-2081

⑤ 10:00～19:00

(カフェ Lo.17:00)

⑥ 水曜日



SUMMER

夏のくらたび

夏の平田はココがオススメ!



五感で涼を堪能したい  
日本海と宍道湖の恵み

小伊津の街並み

緑豊かな山々をバックに海辺の斜面に階段状の家屋が連なり、独特の風景を醸し出しているさまは、まさに「山陰のアマルフィ」。世界一美しい海岸と称されるイタリア・アマルフィ海岸を彷彿させるのは、島根半島北岸の小さな漁村だ。港から少し歩くと、約1500万年前の砂岩と泥岩の繰り返した地層があり、巨大な洗濯岩とも言われている。規則正しく削られた珍しい地形は、日本海の荒波が生み出した自然美。そのパワーに圧倒される。

④ 出雲市小伊津町  
※夏は海水浴や釣り客でもにぎわう。



宍道湖の朝焼け



和風レストラン山里波



美しい宍道湖が一望できる絶好のロケーション。木目調の落ち着いた雰囲気の中で、郷土料理が楽しめるお店。島根県の名産宍道湖特選大和しじみを使用したしじみ膳は観光客に大人気。

④ 出雲市美野町517-1  
TEL 0853-67-0855

⑤ 昼11:00～14:00、  
17:00～20:30



島根県立宍道湖自然館ゴビウス

川の水が海に注ぎ込んでいる汽水域は栄養分が豊富で、生物の宝庫と呼ばれる。宍道湖と中海は、塩分濃度が違う二つの連続する汽水湖。この二つの湖や島根県内の河川で暮らす生物を中心に約200種約1万点展示している水族館がゴビウスだ。内側から見ることでできる水槽や、ザリガニに触れるコーナーなどは子どもに大人気。宍道湖七珍や外来種などの展示もあり、水生生物について気軽に学ぶことができる。家族連れだけでなく、カップルで訪れる人も多い。

④ 出雲市園町1659-5  
TEL 0853-63-7100

⑤ 9:30～17:00(最終受付は16:30)

⑥ 火曜休館(祝日の場合は翌日休)

⑦ 大人500円、小中高生200円



マスコット  
キャラクター  
ゴビウス



### 佐香神社

地元には「松尾さん」と親しまれている酒造り発祥の地。「川の中州で百八十柱もの神が集まって御厨を建てて酒を造り、百八十日もの間宴会をしたあと解散した」と出雲国風土記に記されているのが由来だ。酒造りが許可されており、毎年10月13日の大祭では濁り酒が奉納された後、参拝者に御神酒も拝戴される。主祭神は酒造りの神とされる久斯神(くすのかみ)で、この日には近隣の多くの酒造関係者が醸造安全祈願に訪れる。

出雲市小境町108  
TEL 0853-67-0007



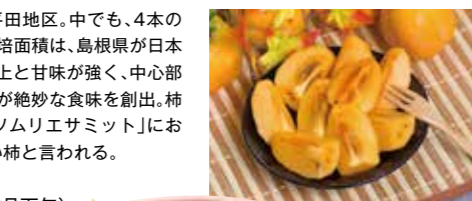
### 西条柿



県内一の柿の産地として有名な平田地区。中でも、4本の溝がある縦長の洪柿「西条柿」の栽培面積は、島根県が日本一を誇る。脱渋後の糖度は17度以上と甘味が強く、中心部がゼリー状になるほど緻密な肉質が絶妙な食味を創出。柿をテーマにした2012年の「野菜ソムリエサミット」において大賞を獲得し、日本一美味しい柿と言われる。

ひらたの柿直売所(10月~12月下旬)  
出雲市平田町4336  
TEL 0853-62-2960  
10:00~16:00

柿壺株式会社  
島根県出雲市野石谷町20-2  
TEL 0853-25-8066



### 倉留寺

宍道湖と簸川平野を一望できる高台に位置し、中秋の名月には満月と共に抹茶と割子そば懐石を楽しめる「観月会」を実施。境内には700個もの万燈が灯され、幽玄な雰囲気が出される。静かな境内に聞こえる虫の声や風の音、眼下に広がる宍道湖など自然環境を十分に生かしながら月を鑑賞できる点などが評価され、日本百名月にも選ばれている。

出雲市園町 136  
TEL 0853-69-1513



▲日本百名月認定登録地



# AUTUMN 秋のくらたび



秋の平田はココがオススメ!



歴史ある名刹や古社巡り  
神秘的な世界と紅葉を堪能



### 鱒淵寺

平安時代末期に活躍した僧兵、武蔵坊弁慶が修行したとの伝説が残る天台宗の名刹。壇ノ浦の合戦後、鳥取県の大山寺から当地まで釣鐘をかついで持ち帰ったとの逸話もあり、その釣鐘は国の重要文化財に指定され、県立古代出雲歴史博物館に寄託されている。県内随一の紅葉の名所として知られ、晩秋には赤く染まったイロハモミジが幾重にも重なってトンネルを作り、見事な風景を堪能できる。境内から徒歩約15分で、修験者の聖地だった「浮浪の滝」へ。弁慶も修行したという地は、神秘的な雰囲気にあふれている。

出雲市別所町148  
TEL 0853-66-0250  
拝観時間8:00~16:15  
大人500円、中高生300円、小学生200円  
※浮浪の滝へはスニーカーがおすすめ。



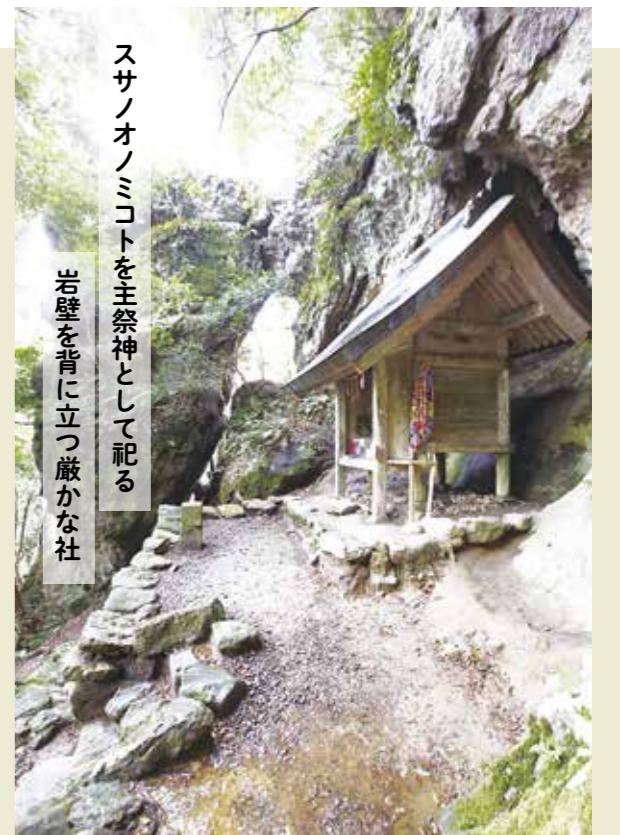
### 唐川神楽

出雲市唐川町に伝承されている神楽。唐川自治会によって伝承され、韓竈神社大祭(11月3日)の前夜に隔年で奉納される。令和3年8月島根県指定無形民俗文化財に指定された。

出雲市唐川町191(お茶の里唐川館)  
TEL 0853-66-0001(鱒淵コミュニティセンター)



### スサノオノミコトを主祭神として祀る 岩壁を背に立つ厳かな社



### 韓竈神社

鱒淵寺から山を隔てて西側にある神秘的なパワースポット。出雲国風土記にも記された古刹で、スサノオノミコトを主祭神として祀る。参道は登山道のように険しく、30~40センチほどの巨岩の隙間を通り抜けた場所に本殿がある。岩壁を背に立つ社からは厳かな雰囲気が漂い、さわついた心も洗われるよう。参拝にはスニーカーが必須。

出雲市唐川町後野408  
TEL0853-66-0001  
(鱒淵コミュニティセンター)





※穴道湖付近(園町、灘分町、島村町)で撮影

枯山水の庭園は  
必見の素晴らしい!

康國寺



室町時代末期、地元豪族の寄進によって創建された古刹。茶人としても有名な、松江藩松平家7代藩主松平治郷(不昧公)お抱えの庭師によって造られた枯山水の庭園は素晴らしい、アメリカの日本庭園専門誌でランキング上位に評価されたこともある。白砂の平庭に連なる三筋の風石と、背後にある貯水池と旅伏山を借景に取り入れた自然山水が調和し、のびのびとした佇まいが特徴だ。

- 出雲市国富町1301  
TEL 0853-62-2213
- 9:00~17:00
- 不定休
- 拝観料300円



穴道湖グリーンパーク

穴道湖は、毎年数万羽の水鳥が越冬のために訪れる西日本最大級の野鳥飛来地。特にカモ類は種類が多く、スズガモなどは湖面に大きな群れが見られる。コハクチョウも数百羽が越冬し、優雅にはばたく姿を見る機会も期待できる。穴道湖畔に隣接する野鳥観察舎には望遠鏡が常備されているので、天候に左右されることなく湖岸を行き交う鳥たちの表情を見ることができのうれしい。冬の使者たちが湖面をにぎわせる、この季節ならではの穴道湖の景色を楽しんで。

- 出雲市園町1664-2  
TEL 0853-63-0787
- 9:30~17:00
- 火曜休園(祝日の場合は翌日休み)
- 入園無料



約2000点の  
ペンギングッズを展示する  
ミュージアムも併設。

穴道湖公園 湖遊館スケートリンク



山陰最大規模の  
本格スケート場!

気軽にスケートが  
楽しめるちゃう!

浅田真央さん始め、トップスケーターが出演するアイスショーも開かれている山陰最大規模の本格スケート場。初心者や幼児が楽しめる小さなリンクもあるので、誰でも安心して挑戦できる。貸しスケート靴は16~31センチ。

- 出雲市園町1660番地1  
TEL 0853-62-5600
- 10:00~19:00  
(10月上旬~5月上旬)  
(大会・イベントのため、変更の場合有)
- 火曜休館

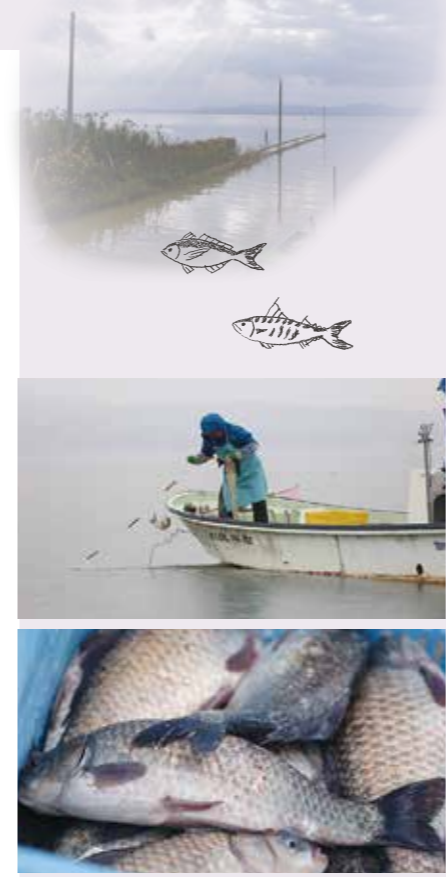
WINTER  
冬のくらたび



冬の平田はココがオススメ!

厳しい寒さが生み出す味覚と景色

自然界からの冬限定の贈り物



寒ブナ

冬の穴道湖を代表する味覚として、地元住民に愛されている逸品の一つが寒ブナ。汽水湖である穴道湖のブナは泥臭さが少ないと言われ、中でも寒さが増す冬場のブナは身が引き締まって脂がのっている。おすすめの食べ方の一つが刺身。コリコリした食感が時間が経つと甘みが増えて深い味わいになる。そのままでも美味しいが、出雲地方の伝統的な食べ方は火を通した卵をまぶす「子まぶし」。日本酒との相性も抜群だ。身を取った残りの骨を使った「あら汁」も滋味深い風味。

- 出雲市園町6-9  
TEL 0852-21-3391
- ※旬は1~2月。食べられる店なども紹介してくれる。

寒造り



日本酒の仕込みは、余計な雑菌の繁殖を抑え、微生物がゆっくり働く寒い冬に行われることが多い。低温下でゆっくり発酵させることできめ細やかで良質な酒に仕上がると言われている。  
※酒持田本店では、仕込み期間中の見学と利き酒も基本可(要予約)。

料理 以久満



ジビエとして最近注目を集めているイノシシ。秋から冬に捕獲された個体は、A5和牛にも匹敵するほどの深いコクと風味を醸し出し、煮れば煮るほど濃厚な旨味を味わえる。タンパク質やミネラルも豊富な冬の郷土料理を味わえる名店の一つが、「いくま料理店」だ。柔らかいシシ肉がたっぷり入った醤油風味のボタン鍋は絶品。締めに出雲そばを入れて卵でとじるのが「いくま」だ。



- 出雲市平田町2236-8  
TEL 0853-62-2248
- ※江戸前寿司や寒ブナも出せ。

平田本陣記念館

松江藩の本陣宿として代々の松江城主が体を休めたという豪商屋敷を、1735年建築の当時のまま現在地に移築した。同時に完全移築した枯山水の出雲流庭園は、大らかな趣きの中にも侘びた風情を醸し出しています。また、展示館では年に数回、全国の博物館・美術館等の収蔵品や有名作家の企画展示などを行っています。

- 出雲市平田町515 TEL 0853-62-5090
- 9:00~17:00(入館は16:30まで)
- 火曜日及び12/29~1/3  
(企画により変更となることがあります)

いずも縁結び温泉ゆらり



市街地の一角で、源泉かけ流しを満喫できる施設。アルカリ性単純温泉の湯が肌をすべすべにしてくれる。広々とした内湯のほか、岩風呂風の露天風呂や、1人用の小さな檜風呂や瓶風呂も。星空や雪景色と共に格別の時間を楽しむことができる。館内にはレストランやリラクゼーションサロン(要予約)も。気軽にリラックスできる癒し空間だ。



- 出雲市平田町7178  
TEL 0853-62-1234
- 10:30~21:30(最終受付21:00)
- 定休日なし  
(年2回メンテナンス休館、飲食は火曜定休)
- 平日中学生以上700円

# Souvenir



- 1 一畑園のお茶3点セット 1900円(税別)  
・ももやそ (煎茶) 50g  
・あかね (紅茶) 30g  
・たそがれ (ほうじ茶) 50g
- 2 1袋 110g 540円(税込) 44g 135円(税込)
- 3
- 4 130g 618円(税込)
- 5 50g×8玉 3,800円(送料+税)
- 6 40g 216円(税込)
- 7 板1枚 150g 522円(税込)
- 8 180g前後 2,160円~(税込)
- 9 150g(5g×30袋) 608円(税込)
- 10 500ml 481円(税込)
- 11 120g 500円(税込)



- 1 一畑園のお茶  
浅蒸してフレッシュな味わいの煎茶、すっきりと飲みやすい和紅茶、甘い香りのほうじ茶の3点セット。浅蒸し施法の爽やかな風味をお試しあれ。  
◆(有)一畑園 0853-67-0028
- 2 ゴリラの鼻くそ  
日本全国の動物園で販売されている人気おみやげ商品。良質の国産黒大豆を使った甘納豆は、控えめな甘さがくせになる美味しさで、ネーミングとのギャップに驚くこと間違いなし。  
◆南岡伊三郎商店 0853-62-2048 ◆岡本堂 0853-62-2302
- 3 もなかしんじ湖風情  
宍道湖七珍の一つ、シジミをモチーフにした最中。中には、甘さ控えめに仕上げた北海道産大納言の粒あんがたっぷり入っており、パリッとした食感の皮との相性ぴったり。  
◆南岡伊三郎商店 0853-62-2048 ◆岡本堂 0853-62-2302
- 4 うっふるい 十六島海苔入り佃煮 (プレーン)  
古来より最高峰の海苔として都に献上されていた十六島海苔をブレンドして炊き上げた佃煮。甘めの味付けと柔らかな食感、食欲をそそる磯の香りで、幅広い年代に親しまれている。  
◆岩のり工房(海産物松村) 0853-62-3619
- 5 柿農家「柿壺」西条柿の干し柿  
「野菜ソムリエサミット2012」で渋柿部門大賞に輝いた出雲平田の西条柿。柿農家が手作業で仕上げた干し柿。乾燥させることで甘みが凝縮され、まるやかな食感と口あたりを生み出している。  
◆柿壺柿 0853-25-8066
- 6 食べるしじみお味噌汁 1食入(宍道湖産)  
宍道湖で獲れたしじみを持製法で砂抜きし、プリプリした食感に仕上げている。添付の調味味噌にもこだわり、熱湯を注ぐだけで本格的な味噌汁を味わえる。  
◆河村食材 0853-63-1547
- 7 生姜糖(袋入り)  
地元ブランドの出西生姜と砂糖だけで作られた風味豊かな生姜糖。炭火を使った昔ながらの製法で作られており、甘さと辛さが程よく口の中に広がる素朴な味わいが人気だ。  
◆南岡伊三郎商店 0853-62-2048 ◆岡本堂 0853-62-2302

- 8 出雲グジ (甘鯛一夜干し)  
日本有数の甘鯛産地、小伊津漁港で獲れた甘鯛を天日塩のみで仕上げた一夜干し。延べ縄漁で丁寧に釣上げられた魚は、色艶や身の締まりが良く、上品な甘みとふっくらした食感を堪能できる。  
◆南小伊津海旬房 0853-62-9500
- 9 出雲名産 唐川番茶  
約150年前から地元で親しまれ続けている銘茶。吟味した茶葉を焙じており、香ばしくやさしい風味が体に染み入る。  
◆南坂本藤次郎本店 0853-62-2126
- 10 かけ醤油「紅梅」  
食塩水の代わりに生しょうゆを使って仕込む「再仕込み醤油」。島根県で初めて製造されたのが、この「紅梅」だ。深いコクと香りが際立ち、出雲地方では刺身に欠かせない醤油の一つとして地元民に愛されている。  
◆南坂本藤次郎本店 0853-62-2126 ◆南高砂醤油本店 0853-63-3141
- 11 出雲十六島産 天然塩わかめ  
十六島湾の荒波で育った肉厚で風味豊かな天然ワカメを独自の製法で塩蔵加工。海を知り尽くした漁師が採り当てた高品質の逸品で、生ワカメのようなシャキシャキ感と潮の香りを堪能したい。  
◆海味丸 090-5167-3871



## HIRATA Gourmet 紹介

日本料理専門店  
**味処おかや**

住所: 出雲市平田町2390-3  
電話: 0853-63-3167  
休: 月曜定休、日曜は昼の予約のみ  
営: 11:30~14:00(LO13:20)、17:00~21:00(LO20:00)

**オススメ!**

将軍家への献上品にもなった「十六島のり」や、淡白で上品な甘みがある「小伊津のアマダイ」、"白身のトロ"とも称される「ノドグロ」——。宍道湖と日本海に挟まれた土地に山や田畑も広がる平田地区は、海や湖の恵みを始め、豊かな食材にあふれている。そんな旬の素材を、確かな技術と知識で丁寧に調理した郷土料理を味わえる日本料理専門店だ。器や見た目も美しく、心豊かになれるひと時を過ごせるはず。

そば処・会席料理  
**喜多縁**

住所: 出雲市平田町989-4  
電話: 0853-31-4259  
休: 火曜定休、月曜は昼のみ  
営: 11:30~14:00、17:30~20:00(宴会21:00)

**オススメ!**

島根のご当地グルメ「出雲そば」。殻ごと製粉する挽きぐるみ特有の強い旨みや香りを楽しめるのはもちろん、店主こだわりの粉配合でモチモチ感たっぷり仕上げてるのが喜多縁の特徴だ。定番の割子や金揚げに加え、鴨南蛮、生湯葉なども好評で、お昼時には平日でも飲み合うことが多い。そば出汁から作ったタレで味わえる天丼やチャーシュー丼も隠れた人気メニュー。夜は、会席料理や地酒に合う一品料理も揃っている。

イタリアン  
**trattoria814**  
(トラットリア814)

住所: 出雲市平田町814  
電話: 0853-27-9424  
休: 火曜定休  
営: 11:30~14:30 (1部 11:30~スタート、2部 13:00~スタート) 19:00~22:00 (19:00~一斉スタート) ※ご予約優先

**オススメ!**

木綿街道の真ん中にある小さなイタリアンレストラン。築100年以上の町家を改装した店内は、アンティーク風のインテリアやドライフラワーが趣ある雰囲気を出して落ち着く。厳選したオーリーブオイルや塩で、鮮度の高い地元食材の魅力を存分に引き出したシンプルな料理が特長で、土日は予約必須の人気店。パスタやデザートを数種類の中から選べる日替わりのランチのほか、自家製パンや夜のコース料理(要予約)も好評だ。

平田地域の美味しいお店57店紹介

グルメガイド in 平田

WEBでCHECK!

平田の美味しいお店57店紹介

グルメガイド in 平田

ひらたグルメガイド設置先  
出雲線結び空港、一畑電車雲州平田駅、平田商工会議所他

# HIRATA Kura Tabi

MAP-1



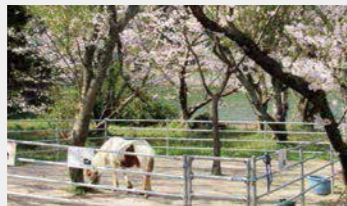
日常に疲れたら、  
また戻ってきてほしい。  
ここにはあなたの帰る場所がある。  
豊かな暮らしがある。



# HIRATA Kura Tabi MAP-2



## 1 愛宕山公園



春は桜の名所。無料の動物公園や遊具があり、家族連れに人気である。展望台からは、平田市街地・出雲平野が一望できる。  
☎0853-63-4656

## 3 康國寺庭園



庭師玄丹により作庭された庭は、枯山水と旅伏山を借景に取り入れた自然山水が見事に調和した名園。拝観料/300円  
☎0853-62-2213

## 4 鱒淵寺



境内は国史跡に指定。溪流沿いの奥に浮浪の滝と蔵王堂がある。春の新緑、秋の紅葉の名所として知られる。拝観時間/8:00~16:15  
入山料/大人500円ほか ☎0853-66-0250

## 6 猪目洞窟



出雲国風土記に「黄泉の穴」と記され、縄文時代から弥生時代にかけての埋葬と生活の遺跡で、人骨、木棺、鉄器等多数の遺物が出土している。

## 8 小伊津海岸



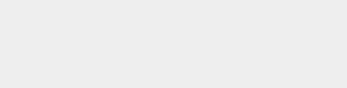
島根半島中海ジオパークの一部。およそ1500万年前の砂岩と泥岩の繰り返した地層(洗濯岩)を、海岸道路から直接見学できる。

## 10 赤浦海岸



漁師の与市が薬師如来をすくい上げた海岸。浜は丸い漁師の赤色の小石におおわれ、地名の由来になっている。

## 11 立石神社



日本海を望む山中にある自然の巨石。古くから雨乞いの神様が宿る(たていわさん)として信仰されている。  
☎佐香コミュニティセンター 0853-68-0031

## 12 一畑薬師



「目のお薬師様」として、全国から信仰を集める臨濟宗の古刹。「子どもの無事成長の仏様」としても親しまれている。  
参拝時間/8:30~17:00  
☎総本山一畑寺 0853-67-0111

## 13 佐香神社(松尾神社)



出雲国風土記ゆかりの神社で、酒文化発祥の地。10月13日の大祭には、酒造りの杜氏さんが醸造安全祈願祭を行い、その日は参拝者にどぶろくが拝載される。  
☎0853-67-0007

## 14 倉留寺



境内から宍道湖と出雲平野を一望できる。毎年秋に開催される観月会は「日本百名月」に認定されている。  
☎0853-69-1513

## 15 湖遊館スケートリンク



山陰最大規模の本格的アイススケート場。10月から5月上旬まで家族と一緒に楽しめる。  
開館時間/10:00~19:00 休館日/火曜日  
入館料/貸スケート靴 有料 ☎0853-62-5600

## 16 ゴビウス【県立宍道湖自然館】



県内の川や宍道湖・中海に生息する生き物約200種1万点を展示した体験学習型水族館。  
開館時間/9:30~17:00 休館日/火曜日・年末年始  
入館料/一般500円、小中高200円、幼児無料  
☎0853-63-7100

## 17 宍道湖グリーンパーク



宍道湖の湖畔にある多自然型公園。意欲的にバードウォッチングが楽しめる。1階にペンギンミュージアム併設。  
開園時間/9:30~17:00 休園日/火曜日・年末年始  
入園料/無料 ☎0853-63-0787

